

# Open Campus 2024 Autumn

品川キャンパス 対面イベント案内パンフレット  
海洋生命科学部・海洋資源環境学部  
10/14 (月・祝) 10:00~16:00  
(受付 9:30~15:30)



# 目次

---

事前申込について	01
入場受付について	02
連絡事項	03
海洋生命科学部	
海洋生物資源学科	04
食品生産科学科	05
海洋政策文化学科	06
海洋資源環境学部	
海洋環境科学科	08
海洋資源エネルギー学科	10
教員・学生による個別相談、入試相談、 資料配布・過去問閲覧	11
その他プログラム	12
休憩場所	13

# 事前申込について

OCANs より会場予約をお願いします。

予約開始日時：9/30（月）16：00～

※事前予約プログラムは、**抽選制**です。

抽選申込受付期間：9/30（月）16：00～10/6（日）23：59

抽選結果表示開始日時：10/8（火）以降

本イベントは個別申込制です。

対象者（中高生など）は個々で申込・予約を行ってください。保護者・付添いの方がいる場合は、同伴者として人数を入力してください。

URL：<https://www.ocans.jp/kaiyodai/schedule?fid=WRc46Oeq>

OCANs予約サイトQRコード↓



各プログラムは、入退場自由です。

興味のあるプログラムに、ご自由にご参加ください。

※一部、事前予約制のイベントや当日先着順のイベントがありますのでご留意ください。

対面イベント以外にも、LIVEイベントやオンデマンド動画も配信しています。ぜひご参加ください。

※2024年秋の対面式オープンキャンパスは、品川キャンパスのみ実施します。海洋工学部に参加をご希望の方は、上記OCANsからLIVEイベント（10/27（日）開催）をお申込みください。

# 入場受付について

オープンキャンパス参加者は、まず**総合受付**（正門前）にお越しください。受付で案内や海洋大限定ノベルティ等をお渡しします。参加される方は**入場券**（OCANsより予約）の確認を行います。付添いの方以外は、個人でお申込み・予約の上、お越しください。総合受付にお越しいただく際は、予めスマートフォン・タブレット等で、OCANsのマイページから入場券をご準備ください。

## ●入場券の表示方法（OCANsマイページにログインが必要です）



1. マイページから  
「受講証」を選択



2. 「受講証表示」  
をタップ



3. 入場券が表示され  
ます

# 連絡事項

## 1 イベントに関する注意事項

- 一部事前予約制のイベントや当日先着順のイベントがあります。定員に達した場合は参加できませんので、ご了承ください。
- 一部イベント以外は、同伴者もプログラムに参加可能です。
- 当日は多くの方が来校されるため、混雑が予想されます。参加者が多いプログラムでは、満席となり人数を制限したり立ち見となる場合もあります。
- オープンキャンパスのイベントが行われていない教室や建物には入らないようご注意事項です。
- イベント内容は、変更になる場合がございます。更新した情報は、本学ホームページにてお知らせいたします。
- 当日は実施時間内であれば自由に退場・再入場できます。

## 2 参加者アンケートについて

ご帰宅の前に[参加者アンケート](#)にぜひご協力ください。当日アンケートにご回答いただいた方限定で、総合受付にてノベルティをプレゼントします。

## 3 その他

- 気分が悪くなった場合は、総合受付にお越しいただくか、本学教職員またはオープンキャンパススタッフにお申し出ください。
- ご不明な点、落し物・忘れ物等ございましたら、総合受付までお越しください。
- 駐車場・駐輪場はありませんので、ご来場の際は[公共交通機関](#)をご利用ください。
- 当日、本学ホームページや参加団体のホームページに掲載するため、各プログラムの様子を撮影することがあります。(参加者の顔は写りません)
- このパンフレットは、資料として当日配布することはありません。当日の配布資料にQRコードがありますので、Web上でご利用ください。(紙媒体を使用したい方は、お手数ですがご自身で印刷してご持参ください。)

# 海洋生物資源学科

## ● 模擬講義 要事前予約

### 「魚の飼育水で野菜を育てる！？環境にやさしいアクアポニックスの話」

遠藤雅人 准教授 水族養殖学研究室

時間：10：00～10：30

会場：白鷹館1階 講義室

天然水域で行う魚介類養殖は、生産される魚の数倍もの水質汚濁物質を周辺環境へ放出しています。この物質を利用して野菜などの植物を育てるにはどのような技術が必要なのか？対象種に要求される特徴とは？産業の現状は？最新の研究は？自然環境に影響を与えず食料生産を行うアクアポニックスについて解説します。

### 「海の植物「海藻」を育て、繁殖生態を知る」

堀之内祐介 助教 応用藻類学研究室

時間：11：00～11：30

会場：白鷹館1階 講義室

海藻は季節ごとに全く異なる形態・サイズを示し、雌雄があり、精子・卵や胞子で繁殖します。この繁殖生態を理解し利用することは、近年の気候変動下で海藻を育て増やすために重要です。本講義では、繁殖の理解と制御に必要な海藻培養制御の技術を紹介すると共に、最新の研究結果をまじえて海藻のユニークな繁殖生態を解説します。

### 「鮮魚コーナーに並んでいる魚から新しい品種を作る！？新しい水産養殖のかたち」

森田哲朗 准教授 水圏生物生産工学研究所

時間：13：00～13：30

会場：白鷹館1階 講義室

どんな魚も持っている「生殖幹細胞」は、魚が死んでしまっても2日間は生きています。この細胞を冷凍保存したり、別の魚に移植する技術を使えば、鮮魚コーナーに並んでいる魚からでも養殖に適した新しい品種を作り出すことができます。本講義ではその基本原理と実際の取り組みについてご紹介いたします。

## ● 研究紹介・実習紹介・パネル展示 予約不要

### 「研究室紹介パネル展示」

海洋生物資源学科の全13研究室

時間：10：00～13：00(パネル展示のみ)、13：00～16：00(学生による研究紹介)

会場：白鷹館2階 多目的スペース

海洋生物資源学科の様々な研究室で行なっている海の生き物に関する研究について、所属学生がポスターやパネルを使ってご紹介いたします。(尚、本会場の学生による研究紹介は13：00～16：00となっております。10：00～13：00までは、学生は常駐しませんので予めご了承ください。)

# 食品生産科学科

## ●体験学習 要事前予約

### 「低温の不思議 ～超低温と過冷却～」

食品冷凍学研究室

時間：①10：15～10：45 ②11：00～11：30 ③11：45～12：15

会場：3号館1階 121実験室

低温にすると食品の保存性が向上する、というのも良く考えれば不思議だと思いませんか？この体験学習では、低温で起こる不思議な現象を実際に見ていただき、その背景にあるサイエンスについて解説します。

※各回定員20名（同伴1名まで可）

## ●研究紹介・実習紹介・パネル展示 予約不要

### 「毎日の食事を安全かつ美味しく豊かに！—私たちの食を支える加熱制御技術—」

食品熱操作工学研究室

時間：13：00～16：00

会場：4号館 学生実験室

食品熱操作工学研究室では、食品の加熱・冷却操作に関して、熱の移動現象を基礎として、これに伴う水分の移動や、さまざまな食材の変化について解析し、加熱加工・調理、殺菌の予測・制御を目指しています。研究内容の紹介とともに、食品産業で実際に使われている機器の小型試験機をご覧ください。

### 「海洋生物がもつ不思議なはたらきを利用する」

生体物質化学研究室

時間：13：00～16：00

会場：3号館3階 308号室

最新の研究で明らかになった海洋生物の不思議な成分とその実用化の一端を紹介します。

### 「安全で美味しい食品を消費者に届ける技術」

食品微生物学研究室

時間：13：00～16：00

会場：3号館4階 422実験室

安全で美味しい食品を消費者に提供するために欠かせない、食中毒菌の制御法及び賞味期限の延長に関する研究について、食品微生物学研究室で取り組んでいる内容をご紹介します。

### 「食品生産科学科受付、実習紹介（写真と製品展示）」

柴田真理朗 准教授

時間：10：00～16：00

会場：3号館1階 渡り廊下

食品生産科学科の実習に関するご質問を教員および学生が受けいたします。実習風景は大型モニタで映され、実習で製造された製品（缶詰等）も展示されます。

# 海洋政策文化学科

## ● 模擬講義 予約不要

### 「ホルムズ海峡の安全な通航について」

大河内美香 准教授

時間：10：45～11：15

会場：図書館1階 Shoal Room

日本は資源調達を輸入に頼っています。不安定化する中東からの安全な海上輸送のための法的仕組みを紹介します。

### 「海女とSDGs」

小暮修三 教授

時間：13：15～13：45

会場：図書館1階 Shoal Room

原始から変わらぬ素潜り漁を行う海女は、その長い歴史の中で、独自の文化を守り、水産資源を管理・保全しながら持続可能な漁を続けてきました。しかし、現在、その高齢化と後継者不足から危機に瀕しています。本講義では、海女の多い三重県鳥羽市を例に、海女の文化及び継承活動とSDGsの結びつきを解説していきます。

## ● 実習紹介 予約不要

### 「海洋政策文化学科の実習の紹介」

藤本浩一 准教授

時間：①11：15～11：45 ②13：45～14：15

会場：図書館1階 Shoal Room

1年生の専門導入のための実習をはじめ、マリンスポーツ、水産業、海洋政策、地域社会、水圏環境教育に関する海洋政策文化学科の実習を紹介します。

※各回とも内容は同じ。

## ● 研究室・卒論紹介 予約不要

### 「海洋政策文化学科の研究室と卒業論文の紹介」

工藤貴史 教授

時間：①11：45～12：15 ②14：15～14：45

会場：図書館1階 Shoal Room

海洋政策文化学科には様々な観点から海と人・社会の関係を学ぶ研究室があり、そこで学んだ卒業生の卒業論文を紹介し、本学科の学習・研究内容について具体的に説明します。

## ● 学生教員懇談会 予約不要

### 「海洋政策文化学科はどこなところ？」

千足耕一 海洋政策文化学科主任・その他学科教員

時間：①10：00～10：30 ②15：15～16：00

会場：図書館1階 Shoal Room

海洋政策文化学科の「学び」について説明し、来場者の皆さんからの質問に教員と学生がお答えします。

# 海洋政策文化学科

## ●オープンゼミ 予約不要

### 「公共事業、科学、政策決定 — 『小論文』の過去問を読み解く」

柿原泰 教授

時間：11：15～11：45

会場：図書館1階 多目的室

海洋政策文化学科の入試問題（一般選抜「小論文」）の過去問を題材にして、課題文と一緒に読み解きます。大学での学びとはどんなものか、ということにも繋がるような議論をしたいと思います。

※定員10名（会場先着順）、参加対象者（中高生）のみ参加可。ただし、人数に余裕がある場合に限り、同伴者等の参加も可とします。

### 「『コロナ後』の社会とその倫理的課題を考える」

萩原優騎 准教授

時間：14：15～14：45

会場：図書館1階 多目的室

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックを経験した私たちは、どのような社会を目指すべきでしょうか。コロナ禍では人々が生存の危機に直面するとともに、様々な場面で社会的な対立や分断も深まりました。そうした状況での「科学技術と社会の関係」という論点を中心に、その倫理的課題を考えます。

※定員10名（会場先着順）、参加対象者（中高生）のみ参加可。ただし、人数に余裕がある場合に限り、同伴者等の参加も可とします。

## ●学科入試案内 予約不要

### 「海洋政策文化学科の入試について」

高橋周 教授

時間：①10：30～10：45 ②12：45～13：00

会場：図書館1階 Shoal Room

海洋政策文化学科で実施している一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜について説明します。

※各回の内容は同じ。

## ●進路紹介 予約不要

### 「海洋政策文化学科卒業生の進路について」

中原尚知 教授

時間：①12：15～12：45 ②14：45～15：15

会場：図書館1階 Shoal Room

海洋政策文化学科を卒業した皆さんの就職先や進学状況について紹介します。

※各回の内容は同じ。

# 海洋環境科学科

## ●模擬講義 予約不要

### 「鯨類学入門」

村瀬弘人 准教授 鯨類学研究室

時間：10：00～10：30

会場：講義棟1階 大講義室

クジラは何種類いるのか？クジラの祖先はどのような動物か？クジラに脚があるのか？クジラの調査や研究はどのように行うのか？などの素朴な疑問から鯨類学の初歩を学びましょう。

### 「マイクロプラスチックを測る」

荒川久幸 教授 環境測定学研究室

時間：13：00～13：30

会場：講義棟1階 大講義室

マイクロプラスチックの大部分は人類の不適切な管理によって環境中に流出したプラスチックごみが劣化し微細化したものです。海洋にはたくさん存在しています。非常に小さくなるとそれらを捕らえること、分析することが行いにくくなるため、あまり研究が進んでいません。微細なマイクロプラスチックを集める方法や海洋にどのくらい分布しているのか説明します。

## ●体験学習 予約不要

### 「実験：海の流れをつくろう」

長井健容 准教授 資源環境動態学研究室

時間：①13：00～14：00 ②15：00～16：00

会場：9号館1階 109号室

自転する地球に吹く風が作る海流を水槽で再現しよう。

※各回定員15名程度（会場先着順）

## ●オープンラボ 予約不要

### 「クラゲと海の生物」

石井晴人 准教授 海洋生態学研究室

時間：13：00～15：00（随時）

会場：8号館1階 101号室

海洋環境の変化に伴い、現在、クラゲ類は世界各地の海で大量に発生しております。私たちの研究室では、このような生物の大量発生が、どのようなシステムで起きるのかを現場調査と飼育実験から明らかにしようとしています。オープンラボでは、研究活動について説明するとともに、実際に顕微鏡などで対象生物の観察なども体験していただけます。

# 海洋環境科学科

## ●オープンラボ 予約不要

### 「深海底調査で見られるもの ～化学合成生物から熱水チムニーまで～」

山中寿朗 教授 海底科学グループ

時間：13：00～15：00（随時）

会場：4号館 地学実験室

潜水艇などを使って行われた深海調査で得られた生物や岩石、鉱物試料などを展示、解説します。

※室内に入れるのは一度に5組まで

## ●研究室紹介 予約不要

### 「海洋生物学系の学生による研究紹介」

海洋生物系研究室群

時間：10：40～14：50

会場：講義棟3階 32番・34番講義室

海洋生物学系の研究室を二つのグループに分けて紹介します。

① 水圏生態化学、底生動物学、生体機能利用学、個体群生態学、鯨類学

② 藻類学、海洋生化学、浮遊生物学、海洋生態学、魚類学

講義棟3階32番講義室：①10：40～ ②13：40～（各回先着120名）

講義棟3階34番講義室：②10：40～ ①13：40～（各回先着120名）

※各回60～70分程度、途中入退室可。各回とも内容は同じ。

### 「海洋学系の学生による研究紹介」

海洋学系研究室群

時間：11：30～12：20

会場：講義棟4階 42番講義室

海洋学系の研究室（生物海洋学、化学海洋学、環境測定学、資源環境動態学、数理科学系、地球科学系）を紹介します。

講義棟4階42番講義室：11：30～（先着120名）

※40～50分程度、途中入退室可。

# 海洋資源エネルギー学科

## ●体験学習 要事前予約

### 「マイクロプラスチックを見てみよう！」

内田圭一 教授

時間：①11：00～11：40 ②11：45～12：25 ③13：00～13：40  
④13：45～14：25 ⑤14：30～15：10 ⑥15：15～15：55

会場：1号館4階 422号室

マイクロプラスチックってどのように存在するのか？実物を見ながらその問題について一緒に考えます。

※各回定員8名

## ●オープンラボ 要事前予約

### 「海と超電導」

井田徹哉 教授

時間：①11：00～11：40 ②13：00～13：40 ③14：30～15：10

集合場所：2号館1階 100A講義室

超電導は極限環境（極低温・強磁場）を必要とする代わりに大きな出力を得られるため、海洋への応用展開が期待されています。今回は実験室で超電導応用研究について紹介します。

※各回定員12名

## ●研究室紹介 予約不要

### 「海洋資源エネルギー学科の教育研究紹介」

海洋資源エネルギー学科教員・学生

時間：10：00～16：00

会場：2号館1階 100A・100B講義室

- ・海域地震学研究室（中東教授）「海底地震観測で分かること」
- ・海洋気象学研究室（竹山准教授）「洋上風力発電に資する風況把握の説明」
- ・海洋地盤工学研究室（谷教授・野村准教授）「海洋地盤工学研究室の研究紹介」
- ・デバイス工学研究室（井田教授・高橋助教）「超電導発電機／潮流発電装置／磁気分離装置の紹介」
- ・海底探査・地下モニタリング研究室（鶴我准教授）「地震波で地下を診る」
- ・沿岸域工学研究室（稲津准教授・吳助教）「沿岸域工学研究室の研究紹介」
- ・応用情報学研究室（宮本教授・内田教授・浅井助教）「水中生物からマイクロプラスチックまで海洋調査手法の紹介」
- ・海洋数理工学研究室（上野教授）「海洋における諸現象の数理解析と解説」
- ・海洋生物音響学研究室（三島助教）「イルカの鳴音研究の紹介」
- ・海洋音響計測学研究室（甘糟教授）「音波を使った海洋生物の調査手法の紹介」
- ・海洋システム制御工学研究室（戸田教授）「海洋システム制御工学研究室の研究紹介」
- ・海洋環境化学工学研究室（淵田准教授）「海底鉱物資源開発に関する研究紹介」

# 教員・学生による個別相談 入試相談 資料配布・過去問閲覧

## 「教員・学生による個別相談」

海洋生命科学部 全学科、海洋資源環境学部 全学科

時間：13：00～16：00

会場：楽水会館 大会議室

各学科の教員と学生が個別に大学の教育研究内容や学生生活についての質問などにお答えします。

## 「入試相談」

入試課

時間：13：00～16：00

会場：楽水会館2階 小会議室

入試に係る質問について、入試課職員が個別にお答えします。

## 「資料配布・過去問閲覧」

時間：10：00～16：00

会場：楽水会館1階 大会議室

学科パンフレット等の資料配布や、過去問題の閲覧が可能ですので、ぜひお立ち寄りください。

# その他プログラム

## 「マリンサイエンスミュージアム・鯨ギャラリー特別開館」

時間：10：30～15：30

会場：マリンサイエンスミュージアム・鯨ギャラリー

本館・鯨ギャラリーを特別開館します。

両施設の開館時間は10：30～15：30、予約不要・無料で見学できます。なお昼休み(12時～13時)を除く時間は、博物館実習を履修している学生が収蔵品に関する説明を行っています。

※混雑時は入館制限をする場合があります。本館の最終入館時間は15:00です。

## 「図書館館内案内ツアー」

開館時間：10：00～16：00

館内案内：①10：30～11：00 ②12：15～12：45 ③14：30～15：00

会場：附属図書館

- ・開館時間中は自由に見学・利用することができます。
- ・館内案内ツアーを行います。各回先着10名程度・事前予約不要、希望の方は開始時間に図書館2階カウンター前に集合してください。
- ・図書館1階ラーニングコモنزが海洋政策文化学科の説明会場となります。

## 「語学学習施設の紹介」

時間：10：00～16：00

会場：大学会館2階 グローバルコモン

グローバルコモンは語学学習スペースです。書籍、CD、映画DVDなど様々な学習ツールのほか、自習用の個人ブース及びスピーキング練習用の防音ブースがあります。

また、小規模なセミナースペースは、英会話レッスンや海外派遣プログラムの事前研修に活用されています。

自由に見学することができます。ご質問にはスタッフがご答えいたします。

# その他プログラム

## 「学部学科紹介 動画上映」

時間：10：00～16：00

会場：講義棟2階 21・22番講義室

学部・学科の紹介動画を上映いたします。

海洋生命科学部全学科：講義棟2階 22番講義室

海洋資源環境学部全学科：講義棟2階 21番講義室

## 「学生寮（朋鷹寮）見学会」

時間：①13：30～ ②14：00～

会場：学生寮（朋鷹寮）

学生寮内見学後、事務職員が寮に関する質問にお答えします。

※朋鷹寮は令和8年3月をもって使用終了となるため、令和7年度の入学を希望する受験生とご家族のみを対象とさせていただきます。希望者が多数の場合は、受験生を優先させていただきます。

※各回定員20名（会場先着順）

# 休憩場所

## 休憩場所

以下の教室は、食事や休憩場所としてご利用いただけます。

時間：10：00～16：00

会場：講義棟3階 31・33・35番講義室

大学生協の購買・食堂も食事・休憩場所としてご利用いただけます。

時間：11：30～13：30

会場：大学会館1階 生協食堂ホール（提供メニュー：ラーメン、うどん、定食等）

時間：10：30～14：00

会場：大学会館1階 生協購買・書籍部（飲み物、書籍、大学グッズ等を販売しています）

# MEMO

問い合わせ先： 入試課入試第一係

E-mail [n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp](mailto:n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp)

TEL 03-5463-0510

ホームページ： <https://www.kaiyodai.ac.jp/>

東京海洋大学 海洋生命科学部・海洋資源環境学部